

1. -4 内科4 (腫瘍・呼吸器・血液・緩和)

1. GIO (一般目標)

必修で学んだ内科の諸項目に加え、特に、腫瘍性疾患に関する正確な診断と治療を行うための基本的臨床能力を向上させる。

2. SBOs (行動目標)、4. Ev (評価)

行動目標 (SBOs)			研修方法	評価方法 (EV)
身体診察				
全身の観察ができ、記載できる。			実習	カルテ評価
胸部の診察ができ、記載できる。			実習	カルテ評価
頭頸部の診察ができ、記載ができる。			実習	カルテ評価
腹部の診察ができ、記載ができる。			実習	カルテ評価
臨床検査				
動脈血ガス分析	実習	口頭試問	細菌学的検査	実習 口頭試問
肺機能検査	実習	口頭試問	細胞診、病理組織検査	実習 観察
気管支鏡検査	経験	観察	超音波検査(胸・腹水)	実習 実地試験
胸部単純X線検査	実習、自習	口頭試問	胸部CT検査	実習、自習 口頭試問
血算	実習	口頭試問	白血球分画	実習 口頭試問
血液生化学	実習	口頭試問		
手 技				
胸腔ドレーンの管理ができる。			実習	観察
気管支鏡の適応を理解でき、気管支内腔観察ができる。			実習	観察
骨髄穿刺ができる。			実習	観察
Bad news を含む病状説明ができる。			講義、実習	観察
治療法				
療養指導 (安静度、入浴、食事、排泄) ができる。			実習	カルテ評価
がん薬物療法の適応と支持療法を理解し、実施ができる。			実習、自習	口頭試問
放射線治療・外科的治療の適応を理解し、選択できる。			実習	口頭試問
輸血の適応、有害事象を理解し、実施できる。			実習、自習	口頭試問
がん性疼痛への対処、緩和的治療を理解し、実施できる。			実習、自習	口頭試問
医療記録				
診療録を SOAP に従って記載し、管理できる。			実習	カルテ評価
処方箋、指示書を作成し、管理できる。			実習	カルテ評価
診断書を作成し、管理できる。			実習	観察
死亡診断書を作成し、管理できる。			実習	観察
CPC レポートを作成し、症例提示ができる。			実習	観察
診療情報提供書、返書を作成し、管理できる。			実習	観察
経験すべき疾患				
胸痛	担当医として実習	観察	呼吸困難	担当医として実習 口頭試問
咳・痰	担当医として実習	口頭試問	急性呼吸不全	実習 観察
急性感染症	実習	観察	呼吸器感染症	担当医として実習 レポート
呼吸不全	実習	口頭試問	肺がん	実習 口頭試問
悪性リンパ腫	実習	口頭試問	リンパ節腫脹	実習 レポート
貧血	実習	レポート	発熱	実習 レポート
うつ・適応障害 (悪性腫瘍に伴う)	実習	口頭試問	がん性疼痛	実習 カルテ評価・口頭試問

3. LS (方略)

主な週間スケジュール

	月	火	水	木	金	土
8:30- 8:45	総合内科 カンファレンス	総合内科 カンファレンス	総合内科 カンファレンス	総合内科 カンファレンス	総合内科 カンファレンス	WEC/TEC/CPC 総合内科 カンファレンス 総合回診 外来・病棟 12:00 まで
8:45- 9:30	腫瘍カンファ	腫瘍カンファ	腫瘍カンファ	腫瘍カンファ	腫瘍カンファ	
9:30-12:30	病棟	病棟	病棟	病棟	病棟	
12:30-13:30						
13:30-17:00	気管支鏡 病棟 15:30 まで	外来・病棟	外来・病棟 15:30 まで	気管支鏡 症例検討	病棟	
17:00-17:30		呼吸器 カンサボード		研修医抄読会	腫瘍抄読会	

カンファレンス、講義等

- 1) 毎週火曜日 17 時より、呼吸器がんサボード (6 階病理前カンファレンス室) を行う。入院・外来患者の病態、治療方針などについて多職種で検討する。
- 2) 第 2、第 4 火曜日 16 時 30 分より、チューモアボード (6 階病理前カンファレンス室) を行う。癌腫横断的に免疫チェックポイント阻害薬による有害事象を有する症例等も含めて多職種で検討する。
- 3) 毎週木曜日 17 時より、研修医中心の抄読会 (JJC: Junior Journal Club) を行う。
- 4) 毎週木曜日気管支鏡検査後、症例検討を行う。入院患者のプレゼンテーションを行い、画像検査による治療効果を客観的に評価し、治療方針の確認・検討を行う。
- 5) 毎週土曜日 8 時 30 分より、研修医を対象とした Weekend conference (WEC) を 5 階カンファレンス室(1)で行う。初期研修医に必要な知識や手技についてのミニレクチャーを指導医が担当し、研修医は経験した症例について発表を定期的に行い、症例への理解を深める。3 ヶ月毎に土曜日 8 時 45 分より、CPC を行うが、担当科により日時の変更はある。
- 6) 隔週土曜日 9 時より、Technical conference (TEC) を 5 階カンファレンス室(1)で行う。研修医の希望する講義や手技を院内外のスタッフが指導する。

5. その他 On the job training (OJT)

- 1) 定められた上限の患者数 (10 名) に達するまでは、原則新規入院患者の担当医となり、診療に従事する。
- 2) 土曜午前の当科担当の総合内科外来時に WEC/TEC 終了後は、上級医 (指導医) とともに外来診療 (医療面接・診察・検査・結果の解釈・治療方針の決定)・救急対応を行う。
- 3) 必修として研修後に再度研修を希望する場合には、がん薬物療法と緩和医療を中心として研修する。行動目標・経験目標・評価方法、およびスケジュールは必修の時と同じである。
- 4) 前日が当直の場合は、日中勤務をしない。